

評価領域	評価指標	保護者から	学校から	上段:前期 下段:後期		
				教職員	児童	保護者
教育課程・学習指導	学校は、松山の授業モデルをもとに、一人一人が分かる喜び、共に学ぶ喜びを実感できる授業を行っている。	●今年になって学習の基本的なことが分かっていないと思うことが増えてきて(今までは特に学力で不安なことはありませんでした)、子どもに聞いてみると、先生の声が小さくて、話している内容が聞き取れないことがある、とのことでした。席の問題や、子どもたちが騒がしいことなどもあると思うので、先生方も大変かと思うのですが、せめてみんなに聞こえるように授業をしていただけたら助かります。もちろん本人の苦手なところは家庭でもフォローしていきたいと思っています。	☆子どもたちの「なるほど!」「分かった!」「できた!」を大切に授業づくりを努めてまいります。改善するべきところは改善してまいります。	3.43	3.66	3.19
	学校は、教科等の指導においてアナログとデジタルそれぞれのよさを適切に生かした授業改善に取り組んでいる。	●最近、家庭学習、宿題や課題をロイロに頼りすぎている先生が多いと思います。タブレット学習は、もちろん大切ですが、1日でロイロに触っている時間があまりにも長すぎます。ほぼ毎日のロイロの宿題は他の学習に時間に影響があるので、金曜日などの週末や短縮授業の日を使ってほしいです。学校の授業でできなかったロイロ学習を家で宿題にするのも、できれば学校で完結してほしいです。また、学年でも担任によって宿題の量が違います。子ども間でも話せるように、不満を聞きます。学年主任がリードして学年間で調整を行ってほしいです。	☆授業や家庭でのタブレットの活用の仕方につきましては、今後も研修を重ね、タブレット活用のメリットを生かして取り組むように努めてまいります。☆宿題、家庭学習の量につきましては、学年で話し合いながら調整できるところは調整してまいります。	3.21	3.35	3.57
	学校は、児童生徒の学力や体力の状況を把握し、それらの充実に向け計画的に指導を行っている。			3.36	3.38	3.35
	学校は、地域に根ざした教育を行い、郷土を大切に思う児童生徒の育成に努めている。	●いつも子どもたちと真摯に向き合っていていただき、ありがとうございます。余談ですが、日時によって、お手伝いできる日もありますので、運動会の準備のように、テトルで広くボランティアを募集していただくのもいいかなと思いました。	☆コミュニティスクール推進の観点からも、ご協力をお願いいたします。地域と共にある学校づくりに努めてまいります。	2.86	3.60	3.33
人権・同和教育・生徒指導	学校は、人権・同和教育の視点に立ち、いじめや差別を許さない意識や態度を育てている。			3.68	3.59	3.31
	学校は、「学校のきまり」など生徒指導体制の見直しを行い、児童生徒の実態に応じた適切な指導を行っている。			3.50	3.56	3.49
キャリア教育	学校は、将来に夢をもち、自分の進路や生き方について考える児童生徒を育てている。			3.04	3.53	3.07
安全管理	学校は、児童生徒に交通安全やけが等の防止について適切な指導を行うとともに、安全な環境づくりに努めている。	●ここ最近、水難事故が増えているため、プールの授業をどのように過ごしているか気になります。(プールの見学者はちゃんとクーラーの部屋で待機できているのかなど。) ●子どもたちの安全のため、登下校の時間帯は車や自転車に乗る大人側ももちろん気を付けたいと思います。正門から池側の方に下校する子どもたち(青コースや紫コース?)への声掛けや見守りがもう少し必要ではないかと思えます。池の下の田んぼ周りは道が細いので、子どもと接触するのが怖くて下校の波が過ぎるまで待って待っています。遊んだり止まったりしてなかなか波が過ぎないことがあります。また、細い道に車がいるのに、広がって歩いたり、日傘を振り回したりして当たりそうになることもあります。可能な範囲で、下り坂から公道に出る前の所に先生が見守り隊の方か立っていただき、既に車が来ていたら子どもたちを一時停止させてほしいです。車が通り過ぎてから子どもたちを公道に出す方がお互いに安全だと思います。 ●自転車を乗っている子を見ますが、左側を走っていない子が多いので、指導をお願いします。車を通るとき、とても危ないです。こちらも、見かけたら注意はしていますが、学校からも、指導をお願いします。	☆水泳の授業は学年で実施し、複数の目で安全を確認して授業に当たっています。酷暑の時期、水泳の授業に限らず、体育の授業の見学時には、児童の体調を考慮して対応しています。 ☆登下校中の安全指導に、引き続き取り組んでまいります。児童の危険な歩行の仕方など、危険な状況にあるようでしたら、その場で児童に声掛けをしていただくと助かります。 ☆子どもたちが通り過ぎるのをお待ちいただいているとのこと、ご不便等をお掛けいたしますが、子どもたちの安全を第一に今後ともご協力をお願いいたします。 ☆放課後の過ごし方(自転車の乗り方も含む)継続して指導してまいります。	3.57	3.67	3.53
	学校は、家庭と連携して個々の健康状態を確認するとともに、環境衛生の維持・改善を行い、児童生徒の健康保持・増進に努めている。	●欠席したとき、先生から体調確認や宿題について連絡をいただき、大変ありがたいのですが、働き方改革の観点からも廃止してもいいのではないかと思います。	☆電話連絡ができないときには、ロイロノートで連絡を差し上げることもあります。お子様の健康に関することですので、今後も連絡を差し上げることを継続させていただきます。	2.86	3.26	3.24
保健管理	学校は、換気や手指衛生などの基本的な感染症対策を行っている。			3.64	3.56	3.45
特別支援教育	学校は、特別支援教育の視点をもって取り組み、個に応じた配慮や指導を適切に行っている。	●懇談等でいただいた話もなく「学校生活も問題なく、心配ないですよ。」と言われると、集団の中に紛れて見えてないんだなと思って心配になります。幼稚園保育園とは違うと言いたいのは分かりますが、繊細な年齢の子どもたちであるからこそ、幼稚園・保育園のように個々に配慮した丁寧な対応ができてほしいです。	☆今後も児童理解に努め、個に応じた指導・支援につなげてまいります。	3.29	3.73	3.29
組織運営	学校は、管理職や学年主任等を中心とした組織的な対応を行っている。	●北久米小だからとか今の先生の対応が悪いとかというのではないのですが、担任が一人である子、子ども一人一人に配慮した対応ができないのではないかと思います。また、担任の先生の判断のみで対応することも多いと思うので、できることが限られていたり、偏りや見えていない部分を曖昧にしていたりするところがあるように感じます。	☆日頃から必要に応じて学年、学校で共通理解をして教育活動に臨んでいます。今後とも学校としての組織力を一層高め、教育活動に取り組んでまいります。	3.50	3.50	3.46
研修	学校は、子どもたち一人一人が分かる授業づくりや、様々な教育課題への対応に向けて、積極的に研修に取り組んでいる。	●高学年になったら成績表は数字評価にすべきだと思います。	☆職員会議で検討してまいります。	3.39	3.50	3.13
保護者・地域との連携・情報提供	学校は、教育活動の充実に向けて地域や保護者と連携・協力している。	●参観日での撮影行為、未だにしている人がいますが、ためなのであれば注意するべきではないかと思えます。(みんな撮りたいのを我慢していると思うので。) ●年度明けのPTA総会は文書を児童宛に配るか(紙とホッチキスの無駄と役員さんの負担なので)、ネット公開だけでよいと思います。総会のために保護者を集めることは、この令和では不要だと、かなりの保護者が意見しています。 ●学校行事をだいたい前から知らせていただけたので、仕事などの調整がしやすく助かっています。	☆入学式、運動会、卒業式以外の参観日等の写真撮影は、ご遠慮いただいています。参観授業の前に校内放送でアナウンスをするなど、周知に努めてまいります。なお、SNS等への投稿はトラブルを避けるために、お控えください。 ☆PTA総会に関しては、役員会で検討してまいります。	3.39		3.46
	学校は、学校・学年だよりやホームページ、配信システム等により、積極的に情報を発信している。	●テトルがもっと活用されて、外出先でもプリントの内容などをもっと見れるようになるとうれしいです。 ●ホームページの更新が数年前に比べるとやや増えましたが、毎日更新されている学校や今日の給食を載せている学校など、他の学校を見ると非常に学校生活が分からない、子供がどんなことをしてどんな給食を食べているかもと情報がほしいです。最近他の県ではありますが、小学校の給食があまりにも少なく貧しいメニューだったというニュースを知り、我が子はちゃんとしたものを食べているのか不安です。給食試食会がなくなってしまったため、余計に不安を感じます。	☆テトルの活用機会を検討してまいります。今後は、テトルでの文書配付等も増えてくると思いますが、ご理解とご協力をお願いいたします。 ☆学校ホームページは、1日1記事の更新を最低ラインとしております。献立については、配付している献立表でご確認ください。給食試食会は再開いたしますので、是非ご参加ください。(希望者多数の場合は、希望者全員にご参加いただけないこともありますので、ご了承ください。)	3.75		3.43
教育環境	学校は、言語活動の充実及び展掲示の工夫等の環境整備に努めている。			3.36		3.58
幼保小中連携	学校は、小1プロブレムや中1ギャップの解消につなげるために関係園・校で連携し、児童生徒の学校生活に対する不安感の軽減を図っている。			3.00		3.19
	学校は、関係園・校で連携して児童生徒への理解を促進するとともに、系統性を重視した学習指導を行っている。			3.14		3.11
独自	読書活動の充実			3.46	3.28	2.75

<p>その他の自由記述</p>	<p>【保護者から】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「学校は」と聞かれても、毎日の生活の中で見ている訳ではありません。子どもたちからの言葉を聞くだけなので学校生活を親はどれだけ把握ができていのか分かりません。私の子どもは、それぞれ学校生活のことを話してくれますが、子ども視点なので分からないことの方が多く感じられます。個々に聞いて話しては大変だとは思いますが、大事なことは優先するべきだと思います。</li> <li>●質問の趣旨が不明であるが、分からないと回答されることは、やっていないと理解されていることと同義になると思料されます。14、17、18の質問に対する学校としての取組は何か、学校として公表されておりましたか。していなければ質問として不適切ではないかと思われま。</li> <li>●体育館の改修をするのに、エアコンが付かないという話を聞きました。(断熱素材がないからとか。)子どもたちが、運動したり、集合したりするのに熱中症の危険性があります。また、災害時には避難所にもなるのではないのでしょうか。これから南海トラフも想定されている中、命の危険があると思います。何のための改修工事でしょうか。</li> <li>●いつも、子どもたちが安全に快適に楽しく過ごせるようにご尽力くださり、ありがとうございます。挨拶ができる子とできない子の差が激しいです。我が子もなかなかできていません。(親は頑張っているのですが。)</li> <li>●県内でも毎日熱中症で人が亡くなるほどの暑さが数日ありました。その中、子どもが下校して帰ってくるのが、とても心配でした。遠いので対策しても仕切れない感じもします。あまりにも暑い日は、車で迎えに行つてはいけませんか。</li> <li>●運動会や夏祭り等、一斉に児童・保護者が集まる場合は仕方ないと思うのですが 個人懇談は、せめて遠い距離から来る保護者に対してはグラウンド等を使って車で来校できるようにしてほしいです 他の校区やギリギリで選べる校区の保護者は困っています。</li> <li>●懇談会の車での件ですが、今まで懇談会で車で来ないでくださいという年は無かったです。あのよう車が満車になったのは懇談会が終わった一部の保護者の立ち話が原因だと思ひます。なので車のスペースが空かないんです。改善を求めます。</li> <li>●環境等の理由はあると思うが、学校だより等のお手紙は書面でほしいです。毎日荷物が重くて学校まで大変そうです。どうにかありませんか。</li> <li>●水泳の記録会で、保護者によって動画や写真の撮影が気軽に行われていたことに驚きました。児童たちは水着姿なので配慮してほしいです。</li> <li>●朝日をみよう会や、北久米っ子フェスティバルなど、コロナ前にあった行事の再開を検討していただきたいです。</li> </ul>	<p>【学校から】</p> <p>☆保護者の皆様と学校が連携を密にしていけることが、よりよい教育活動につながるかと考えております。お気づきのことがございましたら、お知らせください。</p> <p>☆後期の学校評価をお願いする際には、具体的な取組をお知らせいたします。</p> <p>☆校舎改修に引き続き、体育館の改修をしていただいています。新しく整えられた環境で教育活動ができることは、有り難いことです。施設の整備に関しましては、機会を捉えて要望してまいります。</p> <p>☆コロナ禍で声を出さなかったことの影響もあるように感じています。1学期には、高学年の児童が自発的に挨拶運動に取り組んでいました。学校でも引き続き挨拶指導に力を入れてまいります。</p> <p>☆本校では、車での来校は、原則ご遠慮いただいております。個人懇談会も車でお越しはご遠慮いただいております。ホームページでも次のようにお願いしています。本校では、原則、集団登下校、学年下校をお願いしているところですが、やむを得ず送迎されることがあるかと存じますが、登校時にお子様を学校まで送ってこられる場合は、集団登校で混みあう時間帯(7:30～7:45)を避けてください。下校時に迎える車両で混雑し、危険な場面がございます。児童はもちろん、お迎えの皆様の安全確保のために、最徐行にご協力ください。</p> <p>安全性、公平性の観点から、車での来校はご遠慮いただきますようご協力をお願いいたします。</p> <p>☆配付物に関しましては、紙で配付するもの、データで配付するものを精査してまいります。荷物につきましては、各学年ごとに教室に置いておく道具を決めています。引き続き検討し、変更する場合にはお知らせいたします。</p> <p>☆今後、撮影等についてはしっかりと周知してまいります。</p> <p>☆PTA役員会等で相談、検討してまいります。</p>
-----------------	---	---